



◆原田哲男彫刻展

10月7日まで「原田哲男彫刻展 有機の世界」を開催しています。原田哲男さんは旧新津市（現新潟市秋葉区）生まれで、現在はフランスで制作しています。原田さんといえば石の彫刻というイメージがありましたが、今回はステンレスの作品も出展されています。像高2メートルの大作品『大きな「生命の形」』をエントランスホールのガラス前に展示していますが、磨き上げられたステンレスの表面に外の公園の池や緑の芝生が映り、光を受けて刻一刻と変化する様子を見ることができ、とても印象的です。

また、若いフランス人映画監督ジャン＝フランソワ・エヴァンさんが手掛けた短編映像を上映しています。彼は原田さんの作品に惚れ込み、ドキュメンタリー映画を制作中とのこと。上映しているのはその一部を編集した



ものです。原田さんのこれまでの生き方や作品のテーマが凝縮されたフィルムです。

（広田かおり）

◆老化⑥

糖化を防ぐにはどうしたら良いかの研究が進んでいます。

まずは、血糖値を上げないことが肝心のようです。特に食後の血糖値の急上昇は避けたほうが良いとのこと。食後の血糖値をゆるやかに代謝するために、食後一時間以内に軽い運動をすることがお勧めのようです。糖質の多い食品を食べ過ぎないことも必要です。

次に当然のことながら、自分の体に入る糖化物質を減らすことが必要となります。焦げた食べ物や、茶色く焼けた部分を食べ過ぎないことです。料理も焼くより煮ることを増やすと効果があるようです。

また、ストレスによって新陳代謝が低下してしまうので、ストレス解消も必要。そして、タバコを吸わないことも推奨されています。さらに、アンチ糖化作用のある成分のカテキンやポリフェノールを摂取するのも有効のようです。ハーブや野菜に糖化を阻害する作用が発見されてきています。ドクダミ茶やジャスミン茶などを試してみるのもいかがでしょうか。

（岡西英孝）

◆イベントのご案内

8月から11月上旬まで「未来のチカラ in 魚沼」プロジェクトを展開している新潟日報社では、カルチャースクール長岡教室の魚沼会

場として、当館で音楽、美術、手工芸などの講座を開催しています。

10月27日（日）には「ミュージアムコンサート in 八色の森」を午前と午後の二部構成で開催します。第一部は、11時～12時30分に馬頭琴、ハモニカ、二胡、ピアノ、フルートの演奏会です。第二部は、午後2時～3時に薫風之音ミニコンサートになります（参加料1500円、入館料含む）。

また、「バテンレース」「基礎からの仏像彫刻」「たのしいハモニカ」の3講座も開講します。いずれも事前申し込みが必要になります。皆さんに楽しい時間を過ごしていただける講座になっていますので、興味のある方は、ぜひ、ご参加ください。（佐藤良子）

◆秋はイケビで！

今年で3回目となる「八色の森の美術展＋八色の森の子ども絵画展」。先日、南魚沼市内の小学校と総合支援学校で、出品作品を作るワークショップの事前授業を行いました。授業内容は「せん」というのワークショップでした。どのようなものかは見てのお楽しみというところで、ここでは詳しくお伝えしないでおきますね。私は、3校にお邪魔したのですが、子どもたちの豊かな発想、感性、自由な表現に驚き、感激しました。そして、溢れるパワーに元気をもらいました。



八色の森の美術展は10月13日から始まります

子どもたちは、どうしたらキレイになるかなとか、かわいくなるかな、かっこよくなるかな、おもしろくなるかな、など一生懸命考えながら作ってくれました。10月13日から始まる企画展で全作品を展示します。プロの現代アート作家とのコラボもお楽しみいただけるのではないかと思います。小さな芸術家、未来の芸術家の作品をぜひ、ご覧いただき、芸術の秋をイケビで楽しんでください。

（山口加奈子）

◆作品にさわってください！

県内各地で国民文化祭と全国障害者芸術・文化祭が開催中です。当館でも「ふれる かんじる 楽しい美術展」を特別企画し、県内外の作家32人の作品を10月7日まで展示しています。初日の9月15日は、開場式とテープカット、作品解説会、筑波大附属視覚特別支援学校に学ぶ地元出身の中学生・石田乃彩さんのピアノコンサート、子どもに大受けだったワークショップ（ウンチシューズづくり）があり、大勢の来館者で賑わいました。

全国至るところ、作品にさわってはいけない展示会ばかりです。本展は反対に、自由気ままにさわってもいい、常識破りの美術展です。作品の質感や凹凸、温度差などを肌身で感じ取ることができます。さわりますと、結構はまってしまいますよ。

信州の善光寺で胎内めぐりを体験した方も多いでしょうが、今回の特別展では、真っ暗な小部屋（ワクワク館）に作品を一点展示しています。どんな形か、手さぐりでさわって想像してみてください。

10月5日には、モントレージャズフェスティバルにも出演した山下久樹さんの打楽器演奏会があります。初めて目にする楽器も登場します。参加者には実際にさわったり、叩いたりしてもらいます。体の奥底から音が響いてくるでしょうね。

（高橋良一）

■第3回 八色の森の美術展+子ども絵画展 2019—えっ！からはじめよう。—

◎期間：10月13日(日)～11月30日(土)

◎1階企画展示室・多目的ホール・自由室・エントランスホール・廊下展示ロビー、2階展示室Ⅰ・Ⅱ・廊下展示ロビー
プロの作家と子どもたちの作品を共同展示するユニークな展覧会。今回で3回目を迎え、教育的観点でも画期的な試みとして高く評価され、予想以上の光と可能性があることに気づかせてくれました。期間中、多数のイベントを企画します。

【八色の森の美術展 出品作家】

秋山 潔／石井博康／市川和英／ヴィヴィアン佐藤／薄井崇友／大嶋 彰／小野坂 睦／海發準一／木嶋 彰／清原 亮／葛生裕子／工藤礼二郎／コイズミ アヤ／小林良一／小山利枝子／含 真治／坂本 聡／佐藤未来／芝 章文／下向恵子／高見基秀／道源綾香／中島由絵／新山光隆／沼田直英／衣(ハトリ)／原田一平／古川流雄／前田哲明／真島直子／室井公美子／森 馨／吉田 恭／吉野涼子／与那覇大智

【八色の森の子ども絵画展 参加校】

南魚沼市立後山小学校・赤石小学校・三用小学校・大崎小学校・上関小学校・浦佐小学校・総合支援学校・MSG アートクラブ

■関連イベント

10月13日(日) ※八色の森市民まつり協賛で入館無料日です！

◎ワークショップ 9:30～16:00

大人気！「超かわいいヘッドドレスをつくろう」

講師：ヴィヴィアン佐藤（出品作家）

参加料：大人 3,000 円（6 時間コース、要予約、定員 20 名）

小学生以下 1,000 円（1 時間コース、保護者同伴）



ヴィヴィアン佐藤さんのワークショップ風景（昨年）

◎ギャラリートーク 13:30～15:00

作品解説：出品作家

◎オープニングパーティー 17:30～20:00

ジャズピアノミニコンサート：間瀬耕司

参加料：2,000 円（要予約）

10月14日(月・祝) 14:00～16:00

◎基調講演「Roma Barocca」

ファブリツィオ・クレリチ《ローマの眠り》をめぐって

講師：谷川 渥（美学者・美術評論家）

司会：大橋紀生（『美術手帖』元編集長）

11月2日(土) 14:00～16:30

◎シンポジウム

「哲学対話を通して学びの場としての美術館を考える」

出席者：河野哲也（立教大学教授）

松本健義（上越教育大学教授）

青木善治（南魚沼市立上関小学校校長）

倉田智浩（「愛 南魚沼みらい塾」理事）

茂木和佳子（元国際情報高校教諭「魚沼学」担当）

コーディネーター：大嶋 彰（出品作家、立教大学特任教授）

11月3日(日・祝) 14:00～16:00

◎文化講座

「美術の未来について話そう」

講師：前山裕司（新潟市美術館館長）

丹治嘉彦（参加作家、新潟大学教授）

11月30日(土) 13:00～15:00

◎出品作家による車座シンポジウム

「絵からはじまる。子どもは芸術家？」

出席者：出品作家

ふれて かんじる 楽しい打楽器の演奏会

10月5日(土) 13時30分～14時30分

打楽器奏者：山下久樹（胎内市出身）

国際的に活躍する山下さんと一緒に打楽器の世界を楽しみましょう！

参加費無料

◎他のイベント情報

■池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」※入場無料

■10月6日(日) 11:30～ 月例音楽会（フルート、ピアノ、ギター）

■10月20日(日) 14:00～ フォークソングの日

文化講座 押し花教室

第5回 10月5日(土) 13時～16時

講師：関 厚子さん

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3（八色の森公園内）

TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815

【開館時間】9:00～17:00（入館受付は16:30まで）

【入館料】一般 500円 高校生以下無料

【ホームページ】<http://www.ikedart.jp>

【10月の休館日】

※水曜日（2日・9日、16日・23日・30日）

※10月8日、10日、11日、12日は展示替えのため臨時休館

※10月13日(日)：八色の森市民まつり協賛で入館無料日